

あなたとぎかい

大輝先輩に続け



CONTENTS

- こんなことが決まりました……P2～P3
- お金の使い道を審査……………P4～P5
- 議案および採決結果概要……………P6～P7
- ココがききたいQ&A
- 11人が質問しました…………… P8～P18
- 請願審査報告／
議会改革検討特別委員会の設置……P19
- シリーズ『匠』／お知らせ……………P20



佐原ジュニア体操クラブの皆さん

議会ライブ中継録画映像
スマホでも本会議の動画が視聴できます▶



9月

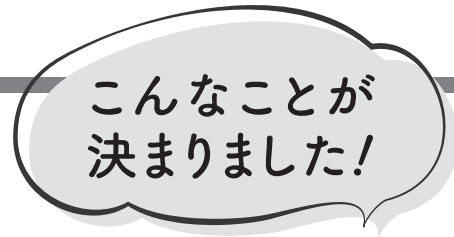
定例会

報告	議員発議案	請願	諮問	認定	市長提出議案	計
6件	1件	1件	5件	12件	15件	34件

■審議された議案等

令和3年9月定例会を8月31日から9月28日までの29日間にわたり開催しました。9月13日から15日までの3日間、決算審査特別委員会を開催し、予算がどのように使われたかを審査しました。

また、9月16日には、福祉教育常任委員会、総務企画常任委員会、生活経済建設常任委員会を開催し、補正予算をはじめ条例の制定や一部改正など、付託された議案を審議しました。審議の一部をご紹介します。



審議結果



PICK UP ①

議案第1号 令和3年度香取市一般会計補正予算(第6号)について



コロナワクチン接種にかかる国補助金等の交付

- Q** 新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金及び新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金の内容は。
- A** 新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金は、通常の接種に係る費用に対して交付されるものであり、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金は、接種の準備に係る費用に対して交付されます。負担率及び補助率は、それぞれ10分の10です。



新型コロナウイルスワクチン集団接種会場の様子
(佐原中央公民館)

PICK UP ②

議案第7号 香取市個人情報保護条例等の一部を改正する条例の制定について



個人番号カード再発行手数料を委託契約に基づく徴収に変更

- Q** 個人番号カードの再発行は、例年何件か。
- A** 紛失などによる手数料を伴う個人番号カードの再発行件数は、平成28年度が5件、平成29年度が18件、平成30年度が39件、令和元年度が20件、令和2年度が70件です。



個人番号カード(見本)

議案第6号 香取市産婦人科施設誘致条例の制定について



市内に産婦人科施設を誘致

- Q** 市の出生率で、誘致する産婦人科施設はどのくらいの規模を考えているか。
- A** 誘致を予定している面積から判断すると、19床以下の産科クリニックとしての施設を考えています。



産婦人科施設誘致予定地(旧香取保健所跡地)

議案第4号 令和3年度香取市太陽光発電事業特別会計補正予算(第1号)について



前年度決算に伴い一般会計への繰出金を追加

- Q** 太陽光の発電量は経年劣化で減ってくるという理解でよいのか。
- A** 太陽光発電設備は年数の経過により劣化し、それにより太陽光の発電量も低下すると考えます。



与田浦太陽光発電所

議案第9号 クラインガルテン栗源の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について



指定管理者によるクラインガルテン栗源の管理

- Q** クラインガルテン栗源の利用状況は。
- A** 平成18年の開設以来ほぼ満室の状態であり、現在は、10件以上の予約待ちがある状態です。



満室となっている滞在型市民農園 クラインガルテン栗源



決算審査特別委員会

令和2年度決算をチェック

お金の使い道を 審査しました!

市長は、監査委員がチェックした前年度決算について、議会の審査を受け、期日までに議会の認定を受けなければなりません。審査の結果、全ての決算が認定されました。

令和2年度決算の概要

一般会計決算額

黒字

歳入 **437億9,900万6,848円** (前年度比△97億6,668万8,352円、28.70%増)

歳出 **407億486万3,501円** (前年度比△94億9,639万5,762円、30.43%増)

●歳入歳出差引額 30億9,414万3,347円 ●翌年度繰越財源 2億7,562万7,138円 ●実質収支額 28億1,851万6,209円

特別会計決算額

いずれも黒字
・収支均衡

●国民健康保険事業

歳入 **94億4,979万8,499円**

歳出 **91億6,517万2,272円**

●歳入歳出差引額2億8,462万6,227円

●介護保険事業

歳入 **73億5,000万5,431円**

歳出 **71億7,050万6,420円**

●歳入歳出差引額1億7,949万9,011円

●観光事業

歳入 **1億4,131万2,218円**

歳出 **1億4,131万2,218円**

●歳入歳出差引額0円

●土地取得事業

歳入 **1万5,978円**

歳出 **1万5,978円**

●歳入歳出差引額0円

●後期高齢者医療事業

歳入 **10億1,276万4,466円**

歳出 **10億1,127万5,566円**

●歳入歳出差引額148万8,900円

●太陽光発電事業

歳入 **2億5,319万1,551円**

歳出 **2億4,627万929円**

●歳入歳出差引額692万622円

公営企業会計決算額

病院事業は赤字
その他は黒字

●水道事業

収益的収入 **19億2,957万5,489円**

収益的支出 **17億878万4,708円**

資本的収入 **6億9,242万4円**

資本的支出 **14億7,176万926円**

●純利益1億4,325万7,664円

●簡易水道事業

収益的収入 **1億3,187万5,742円**

収益的支出 **1億494万5,426円**

資本的収入 **9,536万7,986円**

資本的支出 **1億1,106万72円**

●純利益2,489万5,838円

●病院事業

収益的収入 **33億8,841万4,392円**

収益的支出 **34億7,276万3,485円**

資本的収入 **6億2,903万2,000円**

資本的支出 **7億4,727万395円**

●純損失8,778万294円

●公共下水道事業

収益的収入 **16億4,317万6,815円**

収益的支出 **15億9,136万5,772円**

資本的収入 **5億5,708万7,059円**

資本的支出 **10億968万5,555円**

●純利益3,343万5,882円

●農業集落排水事業

収益的収入 **3億1,132万9,540円**

収益的支出 **2億7,113万1,744円**

資本的収入 **2,094万3,998円**

資本的支出 **9,019万8,646円**

●純利益3,900万6,887円





決算審査特別委員会



決算審査
PICK UP
①

災害時における 電源を確保

Q 災害時の非常電源対策は、どのように講じているのか。

A 東京電力と協定を締結しており、状況に応じ電源車が配備される体制を確保しています。また、ハイブリッド車を6台購入し、災害時にはその車両によって電源を確保します。
※ハイブリッド車は、毎時間400ワットの消費電力を継続して使用した場合、ガソリン満タン時で1台につき約4～5日間の電力供給が可能となります。



災害時における電源確保のため購入したハイブリッド車

決算審査
PICK UP
②

児童生徒の 学習環境の整備を図る

Q ICT支援員の現状は。

A ICT支援員の業務については、GIGAスクールサポーターの業務と重なる部分も多いことから、GIGAスクールサポーターを令和3年6月から委託契約により1名配置し、1日1校を巡回し、教職員へのICT機器を活用した授業支援や研修を行っています。
※ICTとは、情報処理だけではなく、インターネットなどの通信技術を利用した産業やサービスなどの総称です。



児童生徒1人につき1台のタブレット型パソコンを導入

決算審査
PICK UP
③

コロナ禍における 地域経済対策の拡充を

Q プレミアム付き商品券の最終的な発行冊数は。

A 市民全員に1人あたり2冊の購入を上限に予算額を計上しましたが、実際には、その7割の10万5千冊を想定し準備しました。最終的な発行冊数は、10万4,479冊となり、マイナス521冊で、ほぼ完売しました。



令和2年度に発行したプレミアム商品券

9月定例会

議案および採決結果概要

加藤裕太	井上徹	藤木裕士	千年正浩	成毛伸吉	辻達広	内山勝己	木村博	根本義郎	久保木清司	平野和伯	奥村雅昭	田代一男	鈴木聖二	高木寛	久保木宗一	田山一夫	坂部勝義	河野節子	根本太左衛門	宇井正一	木内誠
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	退	○	○	○	—	○	○	○	×	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	退	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	退	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	退	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	退	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	退	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	退	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	退	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	退	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	退	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	退	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	退	○	○	○	—	○	○	○	×	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	退	○	○	○	—	○	○	○	○	○

9月定例会 議案および採決結果概要

議案番号	議案名 (一部省略しています)	主な内容	審議結果
議案第1号 (総務企画)	令和3年度一般会計補正予算(第6号)	予算総額に5億6,026万4千円を追加し、補正後総額を339億8,483万9千円とする。新型コロナウイルスワクチン接種事業に1億2,310万4千円、産科クリニック等誘致事業に511万3千円を計上。	可決
議案第2号 (生活経済建設)	令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	予算総額に1,506万1千円を追加し、補正後総額を97億3,006万1千円とする。納付金の決定に伴う過不足額の調整のほか、令和2年度事業の精算に伴う県支出金の超過交付額返納金を追加。	可決
議案第3号 (福祉教育)	令和3年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	予算総額に1億7,997万1千円を追加し、補正後総額を76億697万1千円とする。介護保険給付準備基金積立金に1億4,334万6千円を追加し、令和2年度事業の精算に伴う国県支出金等の超過交付額返納金など3,662万5千円を追加。	可決
議案第4号 (生活経済建設)	令和3年度太陽光発電事業特別会計補正予算(第1号)	予算総額に692万1千円を追加し、補正後総額を2億3,892万1千円とする。前年度決算に伴い、一般会計への繰出金を追加。	可決
議案第5号 (福祉教育)	令和3年度病院事業会計補正予算(第1号)	収益的収支において、支出に、報償費500万円を追加。	可決
議案第6号 (福祉教育)	産婦人科施設誘致条例制定	旧香取保健所跡地を産婦人科施設誘致予定地とし、開設者に対する奨励等の措置などについて、条例で定める。	可決
議案第7号 (総務企画)	個人情報保護条例等の一部改正	個人番号カードの再発行手数料について、委託契約に基づく徴収へ変更となるための所要の改正。	可決
議案第8号 (福祉教育)	ひとり親家庭等医療費等の助成及び重度心身障害者の医療費等の助成に関する条例の一部改正	個人番号カードを用いて、被保険者等の資格確認を行う「電子資格確認」が導入されたための所要の改正。	可決
議案第9号 (生活経済建設)	クラインガルテン栗源の設置及び管理に関する条例の一部改正	指定管理者がクラインガルテン栗源の管理を行うことができるようにするための所要の改正。	可決
議案第10号 (生活経済建設)	中小企業資金融資条例の一部改正	「産業競争力強化法等の一部を改正する等の法律」の施行に伴う所要の改正。	可決
議案第11号 (総務企画)	専決処分の承認(専決処分第4号 令和3年度一般会計補正予算(第3号))	予算総額に5,478万8千円を追加し、補正後総額を333億5,457万5千円とした。新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業として、生活困窮者に支援金を支給する経費5,478万8千円を計上。	承認
議案第12号 (総務企画)	専決処分の承認(専決処分第5号 令和3年度一般会計補正予算(第4号))	7月3日大雨被害に対応するため、予算総額に4,000万円を追加し、補正後総額を333億9,457万5千円とした。公共土木施設災害復旧費に3,180万円、教育施設災害復旧費に820万円を計上。	承認
議案第13号 (総務企画)	専決処分の承認(専決処分第8号 令和3年度一般会計補正予算(第5号))	台風10号及び8月15日大雨被害に対応するため、予算総額に3,000万円を追加し、補正後総額を334億2,457万5千円とした。公共土木施設災害復旧費に2,070万円、教育施設災害復旧費に500万円を追加。	承認
議案第14号	令和3年度一般会計補正予算(第7号)	予算総額に1億6,961万3千円を追加し、補正後総額を341億5,445万2千円とする。新型コロナウイルスワクチン接種事業に1億200万円、公園利用環境整備事業に2,846万4千円を計上。	可決
議案第15号	令和3年度観光事業特別会計補正予算(第1号)	予算総額に1,150万円を追加し、補正後総額を1億7,650万円とする。コロナ禍収束後の観光需要への対応及び感染症対策物資を購入するため500万円を計上。	可決
認定第1号 (決算審査)	令和2年度一般会計歳入歳出決算	歳入決算額は437億9,900万6,848円、歳出決算額は407億486万3,501円となり、翌年度へ繰り越した事業の財源を差し引いた実質収支額は28億1,851万6,209円の黒字。	認定
認定第2号 (決算審査)	令和2年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	歳入決算額は94億4,979万8,499円、歳出決算額は91億6,517万2,272円。	認定
認定第3号 (決算審査)	令和2年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算	歳入決算額は73億5,000万5,431円、歳出決算額は71億7,050万6,420円。	認定
認定第4号 (決算審査)	令和2年度観光事業特別会計歳入歳出決算	歳入および歳出決算額は1億4,131万2,218円。	認定
認定第5号 (決算審査)	令和2年度土地取得事業特別会計歳入歳出決算	歳入および歳出決算額は1万5,978円。	認定
認定第6号 (決算審査)	令和2年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	歳入決算額は10億1,276万4,466円、歳出決算額は10億1,127万5,566円。	認定
認定第7号 (決算審査)	令和2年度太陽光発電事業特別会計歳入歳出決算	歳入決算額は2億5,319万1,551円、歳出決算額は2億4,627万929円。	認定
認定第8号 (決算審査)	令和2年度水道事業会計決算	収益的収入は19億2,957万5,489円、支出は17億878万4,708円。資本的収入は6億9,242万4円、支出は14億7,176万926円。	認定
認定第9号 (決算審査)	令和2年度簡易水道事業会計決算	収益的収入は1億3,187万5,742円、支出は1億494万5,426円。資本的収入は9,536万7,986円、支出は1億1,106万72円。	認定
認定第10号 (決算審査)	令和2年度病院事業会計決算	収益的収入は33億8,841万4,392円、支出は34億7,276万3,485円。資本的収入は6億2,903万2千円、支出は7億4,727万395円。	認定
認定第11号 (決算審査)	令和2年度公共下水道事業会計利益の処分及び決算	収益的収入は16億4,317万6,815円、支出は15億9,136万5,772円。資本的収入は5億5,708万7,059円、支出は10億968万5,555円。	可決及び認定
認定第12号 (決算審査)	令和2年度農業集落排水事業会計利益の処分及び決算	収益的収入は3億1,132万9,540円、支出は2億7,113万1,744円。資本的収入は2,094万3,998円、支出は9,019万8,646円。	可決及び認定
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦	鈴木美恵子氏を候補者に推薦することに、議会の意見を求める。	適任者と決定
諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦	八木秀子氏を候補者に推薦することに、議会の意見を求める。	適任者と決定
諮問第3号	人権擁護委員の候補者の推薦	山村貞子氏を候補者に推薦することに、議会の意見を求める。	適任者と決定
諮問第4号	人権擁護委員の候補者の推薦	日下部康一氏を候補者に推薦することに、議会の意見を求める。	適任者と決定
諮問第5号	人権擁護委員の候補者の推薦	畔柳智彰氏を候補者に推薦することに、議会の意見を求める。	適任者と決定
請願第12号 (福祉教育)	大倉保育所存続を求める請願	(仮称)佐原認定こども園への統合を中止し、大倉保育所の存続を求める。	採択
発議案第1号	議会改革検討特別委員会の設置	議会活動の活性化を図るため特別委員会を設置	可決

※議長(田山一夫議員)は、採決に加わりません。議案番号下の()は、審査を付託した委員会名です。○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席



「振興基金」を活用し、 全世帯に 2万円の支援金を

質問事項

- ◆新型コロナウイルスワクチン接種の現状と課題
- ◆香取市地域振興基金の活用・発動計画
- ◆学校給食費無償化の市長決断を求める
- ◆国保税の「子ども均等割額」の廃止
- ◆第4期における宇井市政の「福祉行政」は、どのように評価・総括しているのか

ねもと よしろう 議員

根本義郎

コロナ禍対策に 6億円余の発動を

問 市民の自粛疲れを癒し元気なまちづくりのため、「地域振興基金34億5千万円」を活用し、全世帯に2万円の暮らし支援を求めます。どう考えるか。

答 地域振興基金については、現状では取崩しを検討する考えはありません。

学校給食費無償化を 導入すべきでは

問 周辺自治体の給食費は完全無償です。本市も部分導入から実施すべきでは。いまこそ決断を求めます。決断のお考えはあるか。

答 学校給食費の無償化については、財源を継続して確保していかなければならないことから、何らかの財源措置がなければ実施は難しいと考えております。

問 この間の独居高齢者配食サービス事業委託の廃止、人間ドック助成半減、子ども医療費窓口負担増や福祉施設の民営化など福祉の大幅後退をどう検証しているか。

答 子育て世代包括支援センターの設置及び拡充、地域包括支援センターの機能・体制強化など、新規事業や事業の拡充を着実に実施してまいりました。新たな取り組みを進める中で、必要となる経費については、国・県の補助金等

を最大限に活用するほか、不足する財源確保については、行政改革における懸案事項の解消を推し進め、指定管理などの外部に運営を委ねていた施設の民間移譲を進めるなど、既存の事業経費の縮減に努めてまいりました。市の「福祉行政」に大幅な後退はないと考えます。

問 おみがわこども園の未償還残高12億6千万円もある施設の無償譲渡は、市民の理解が得られない。どう考えるか。

答 一般的に、施設の建設費は、ライフサイクルコスト（施設建設から解体までに必要な経費）のおよそ15%程度と考えられており、今後、おみがわこども園の施設維持には多額の費用が必要となります。

建物の無償譲渡は、将来の市の財政負担軽減につながるものと考えており、市民の方々に理解していただけるよう努めてまいります。



お子さん連れで子育ての説明を受ける保護者

質問事項

- ◆香取市農産物の海外輸出の現状、今後の方針、計画
- ◆香取市農業再生協議会の組織、構成、基準単収
- ◆農業の現状と今後の展望

木村博

きむら ひろし 議員

香取市農業再生協議会の構成や、基準単収について



稲刈りの様子

問 飼料用米収穫量は、単収570kg/10aの根拠は。

答 飼料用米収穫量の単収算定根拠については、市農業再生協議会が独自に算定しておらず、過去の収量データなどを基に県農業再生協議会が算定します。11月下旬をめどに各地域農業再生協議会に対し、地域の合理的な単収として数値を示すことになっています。

問 条件不利地の谷津田は、旧町の単収が基本ではないか。

答 香取市は水田面積が県内一で、耕作条件は市内同一ではありません。地形的にも様々な条件により、一律の収穫量とならないことは承知していますが、単収については、近隣の大きな差異が生じていないことから妥当であるものと判断しています。

問 地域の意欲のある人材の農業参入について、どのような考えなのか。

答 集落営農組合や農事組合法人などは農業経営の安定化・効率化に努めており、これらの活動や事業について、市として支援を行っています。また、国の交付金などを活用している農業従事者についても、今後の担い手候補であることから引き続き支援していきたいと考えます。

問 遊休農地、耕作放棄地が増加すると思われるが、その防止策は。

答 市内全域の農地の利用状況などを確認し、その結果を踏まえ、今後の利用意向にかかわる調査を行っています。また、地域の担い手農家に農地を集約し、肥培管理を容易にするなどの方策も必要となりますが、引き続き市の農政担当と連携を図りながらその推進に努めていきたいと考えます。



移住定住促進策に 奨学金返還支援制度の 導入を

質問事項

- ◆ 学生支援
- ◆ 地域気象防災支援

辻 達 広

つじ たつひろ 議員

自治体からの支援で Uターン就職の促進を

問 奨学金返還支援制度のある自治体でUターン就職の事例が出ているが香取市でも推進できないか。

答 奨学金返還支援制度の推進については、関係各課と連携し調査研究をしていきたいと考えています。

問 奨学金返還支援制度が移住定住のきっかけになっている場合があるが導入の考えはあるか。

答 高額な奨学金の返済を免除することは、対象者1人に対する経費も高額となります。財源としては、国からの特別交付税による財政措置がありますが、人口減少が続く香取市においては、措置率が30%の低い設定となっていることから、奨学金返還支援制度の導入は難しい状況にあると考えます。

気象防災アドバイザーの 採用で地域防災力の強化を

問 激甚化する災害に対して地元気象台との連携はどうか。

答 銚子地方気象台主催の防災気象連絡会及び台風接近前に自治体向けに実施される台風の概況説明会に出席しています。また、大規模災害の発生が予測される場合には、気象台長

とホットラインを構築するとともに、気象予報に関する情報提供を随時受けています。



銚子地方気象台（銚子港湾合同庁舎3階）

問 気象防災アドバイザーの育成や委嘱を推進できないか。

答 気象の専門家である気象防災アドバイザーの有する知識や経験は非常に有用であり、香取市に特化した気象分析が可能になるものと思われれます。また、住民や市職員を対象にした講座などを開催することにより、気象防災知識の普及啓発及び防災意識の向上につながるものと考えます。市としては、他の自治体の事例を参考としながら気象防災アドバイザーの活用について調査研究をしていきたいと考えています。

質問事項

- ◆小中学校の統廃合基準
- ◆大倉保育所の(仮称)佐原認定こども園への統合
- ◆避難所の運営
- ◆利根川流域氾濫危険度

久保木清司

くぼき せいじ 議員

大倉保育所の統合問題は、避難所運営の問題点は



大倉保育所の統合は

問 事前説明も無く、保護者へ合同説明会の文書が届き、文化会館での合同説明会で、大倉保育所が佐原認定こども園へ統合する旨の説明。この統合理由は。

答 大倉保育所の児童数の減少が進み大倉地区の出生数の推移から、今後、適正規模の集団確保が難しくなることが想定されます。また、新たなこども園では、特別な支援を必要とする児童への保育の充実を図ることから、大倉保育所を統合対象施設としました。

問 地域と保護者から反対の声多数。8月19日保護者有志から、大倉保育所存続を求める請願書を市議会議長宛に提出。統合しない決断は。

答 大倉保育所を含めた再編統合について保護者説明会を開催しましたが、大倉保育所を利用する保護者から統合への理解をいただけないとの意見が寄せられたことから、再編統合に大倉保育所を含めないことと決定しました。

避難所の運営は

問 7600万円で購入の感染防止用備品の多数は、人口少数の山田地区や栗源地区に保管。7月3日土砂災害避難指示の市民体育館で、送風機・避難用パーティションを使わなかった理由に避難者が居ないとしたが、地震

等で建物倒壊時は搬送困難。避難者が居なければ使用しないのか。

答 避難者が避難して来た時点で、備品を設置し使用することとなります。

問 不均衡な配置状況を改善できない理由は。

答 災害用備蓄品全てを防災備蓄倉庫へ搬入できなかったため、現在、旧佐原給食センターなどへ仮置きしています。迅速な避難所開設を行うため、防災備蓄倉庫を避難所に隣接して整備することが適切であると判断し、令和3年度中に倉庫の設置を完了させ、その後、順次仮置場から各防災備蓄倉庫へ搬入し適正な配置を進めていきます。



避難所での受付の様子 (市民体育館)



子どもを産み、育てることへの支援を

質問事項

- ◆多様性を前提とした上で、子どもを産みやすく、育てやすく、暮らしやすいまちづくり
- ◆災害対策・安心安全なまちづくり
- ◆新型コロナワクチンの接種

加藤裕太

かとう ゆうた 議員

問 保護者への調査では香取市を子育てしやすいまちだとは思わない方が約51%となっており、子どもの遊び場が少ないという意見が70%を超える。対策は。

答 現在建設中の佐原駅周辺地区複合公共施設の中に、子育て世代支援施設を設置します。児童書架や遊具を設置した屋内多目的広場などを配置し、親子で自由に遊べる場所を提供します。

問 子育て世代に香取市を選んでいただくためのアピールポイントは。

答 一つ目として子育て世代包括支援センターですが、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援のための総合的な相談事業を行っています。二つ目として子ども医療費助成事業ですが、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、助成対象を高校生世代まで拡大して実施しています。

問 不妊治療の公的医療保険適用で、現在より負担増のケースもある。市の助成はどうなるのか。

答 年内に不妊治療の保険適用の対象範囲となる治療や検査などが決定される予定です。今後、県の動向を見ながら、市の助成内容を検討していきます。

問 子育てしやすいまちをつくる前提として、多様な価値観を持つ方々が暮らしやすい環境整備が必要。市のビジョンと取組、今後の取組は。

答 多様な行政課題に対処しながら行財政運営に努めています。市民協働による地域づくりを拡充し、互いに協力する推進体制を構築しながら、将来都市像の実現に取り組むことが重要であると考えます。

安心・安全な通学路の実現を

問 今年度点検はどこが対象となり、今後どのように対策が実施されるのか。

答 全小学校における通学路の一斉点検を実施し、43カ所の危険箇所がありました。現地での確認が必要な20カ所について合同点検を実施しており、17カ所については、年度内に対応いたします。ガードパイプやラバーポールを設置、路面標示や看板の設置などの安全対策を決定しました。



児童生徒の登校の様子(佐原小学校)

着実な

新型コロナワクチン接種を

問 ワクチンパスポート活用の検討状況は。

答 若い年齢層の接種率が着実に伸びている状況であり、今後、国・県の動向を注視し、方針などに基づいて検討していきます。

質問事項

- ◆閉校となった施設の利用
- ◆子ども医療費助成制度
- ◆市の災害対策、対応
- ◆森林環境譲与税

井上徹

いのうえ とおる 議員

閉校となった施設の利用は



問 みんなの廃校プロジェクトの登録状況とその効果は。

答 現在、市においては行政財産を含め5つの廃校施設の情報を登録しています。登録後の当該5施設に係る問い合わせ、現地見学の依頼などが10件程度寄せられています。その多くは当プロジェクトの閲覧によるものであり、登録の効果は大きく、引き続き積極的に活用していきたいと考えます。

問 応募していただいた企業に対して、参考にできることはヒアリングをして次に活かしているか。

答 提案事業者の意見を参考にしながら、公募に係る募集要項、審査基準などの作成をはじめ、提案事業者との協議などに活かしていきたいと考えます。

市の災害対策、対応について

問 ホームページ上で避難指示の対象地域のマップが探しにくい。避難指示と同じページで近くに対象地域のリンクを貼り付けられないか。

答 災害時において、容易に閲覧ができることは非常に重要であることから、ホームページ上の表示方法について早急に検討します。

問 消防団の給油所について、震災時は混雑が発生し、給油がままならなかった。緊急時の遅延や、団員の方への負担を考えると、近所の給油所が望ましいが、なぜ給油所を指定しているのか。

答 消防本部に確認したところ、「燃料費を支払う上で正確性を期するため、納品書と請求書の確認作業を行っていることから、掛け売りの翌月請求書払いが対応可能な給油所を指定している」との回答がありました。

子ども医療費助成制度について

問 この制度の概要は。

答 子どもの保健対策を充実させ子育て世代の経済的負担を軽減するため、子どもが病気やけがなどにより受診した場合の医療費を助成しており、対象は、香取市に住所を有する出生の日から18歳到達後の最初の3月31日までとしています。自己負担金は入院1日につき300円、通院1回につき300円、調剤は無料であり、住民税非課税世帯、住民税均等割のみ課税世帯は自己負担なしとしています。

問 高校生世代の給付は、本庁子育て支援課及び小見川支所窓口での償還払いとなっているが、今後現物給付にできないか。

答 現物給付に当たっては、受給券交付などの事務手続やシステム改修費などのコストもかかることから、現段階では予定していませんが、県の補助対象が拡大されれば、現物給付になることも考えられます。



香取市における 主要幹線道路の整備は

質問事項

- ◆香取市職員定員適正化計画の推進
- ◆香取市における主要幹線道路の整備
- ◆香取市における雑草除去対策

高木寛

たかぎ ひろし 議員

問 香取市には国道や県道などの主要幹線道路が数多く存在し、いずれも市民の生活に密着している。道路が整備されると人物・金がそこに集まり、地域は活性化する。国道356号の現在の整備状況と今後の整備予定は。

答 当該道路を管理する県香取土木事務所を確認したところ、「現在、利根川右岸のバイパス整備を進めており、東庄町利根川大橋から小見川大橋までの約8.7kmについて令和5年度までの供用開始を目指し、整備を進めていきます。また、佐原消防署脇交差点から津宮バイパス入り口までの約1.9kmの区間について、4車線化を行う篠原拡幅を実施しており、引き続き用地取得に努めていきます」との回答がありました。

問 主要地方道成田小見川鹿島港線の現在の整備状況と今後の整備予定は。



整備された県道成田小見川鹿島港線
(木内地先)

答 当該道路を管理する県香取土木事務所を確認したところ、「狭隘で屈折した区間の安全で円滑な交通を確保するため、佐原橋海線と交差する上ノ台交差点付近の区間約1kmにおいて歩道整備を実施しており、早期完成を目指して

事業を行ってまいります」との回答がありました。

市職員定員適正化計画推進は

問 合併当初と現時点との職員数の比較及び具体的な削減効果は。

答 平成18年4月時点での職員数は921人でしたが、令和3年4月時点では573人となり、37.8%の削減をしました。人件費については、令和2年度一般会計決算で約55億6千万円、平成18年度の72億8千万円と比較し約17億2千万円、23.7%の大幅減となります。

問 今後の香取市の円滑なる行政の推進を図るには、職員の意識改革が必要と思えるが、その向上のため方策は。

答 市では、人材育成を基本とした人事評価制度を導入し、職員の能力や勤務実績を反映した評価を行っています。また、職員研修については、国の省庁や民間企業へ職員を派遣しているほか、自治大学校等が実施する各種研修へ職員を派遣し、意識改革に取り組んでいます。

香取市における雑草除去対策は

問 雑草の繁茂は環境破壊や交通災害を生じる。休耕田における雑草除去対策は。

答 耕作放棄地の発生防止と解消を重点項目として位置づけ、草刈り等の適正管理について周知を図っています。また、土地所有者に対し、口頭や書面にて注意を呼びかけています。

質問事項

- ◆水の郷小学校の学童保育(放課後児童クラブ)設置
- ◆大倉保育所の継続
- ◆農地中間管理機構を活用した基盤整備事業

久保木 宗一

くぼき そういち 議員

水の郷小学校区に学童保育(放課後児童クラブ)を



問 学童保育の毎日の児童の移送は交通事故の危険性があり、運転手にプラスしてもう一人の補助者がいるか。

答 学校のスクールバスと異なり、送致する児童数も少なく、乗車人員も少数の車両であることから、運転手1名体制で安全の確保が可能と考えています。

問 万が一事故が起きた時、子どもの安全を確保するため移送に二人体制をとるのは最低限必要では。

答 必要性については、十分検討、研究していきます。

問 津宮区長会から水の郷小学校区に学童保育(放課後児童クラブ)を作ってほしいと市長への要望書が提出されましたが、この地域の声をどう思うか。

答 津宮小と大倉小については、現在、送致により11名の児童が佐原第5児童クラブを利用しています。

水の郷小学校への放課後児童クラブの設置については、地域の皆さんの意見・要望を受け止め、今後の利用ニーズを把握しながら施設整備の必要性を検討します。

問 水の郷小学校の校内に学童保育を設置するのが望ましいが、時間的・経済的な事情から建物も遊具あり休園している津宮幼稚園を当面学童保育として有効活用させてほしいが。

答 津宮幼稚園の活用については、教育委員会

との協議が必要になります。利用可能となった場合でも、開設準備費として、トイレの改修工事や保育用品などの購入が必要となります。

問 地元で学童保育があれば、土曜日や夏休み等の長期休暇に大倉・津宮の保護者が遠い佐原小まで送り迎えがなくなる。現在の地域の声を過去からの変化として尊重し英断していただきたい。

答 地域の声を聴かせていただき、検討をさせていただきます。



令和4年4月1日に統合校として開校する水の郷小学校(現津宮小学校)



おみがわ医療センターの 独法化は「命と健康」の 後退へ

質問事項

- ◆通学路の安全対策
- ◆独居老人の新型コロナウイルスワクチン接種の対応策
- ◆急傾斜地崩壊対策事業
- ◆香取おみがわ医療センターの独法化に伴う問題点

宇井 正一

ういしょういち 議員

問 八街市の児童交通事故は、各方面へ衝撃を与えました。市内における安全点検の実施による危険箇所の現況と今後の対応策はどうなっていますか。

答 全小学校における通学路の一斉点検を行い、43カ所の危険箇所がありました。現地での確認が必要な20カ所について合同点検を実施した結果、ガードパイプやラバーポールの設置、路面標示や看板の設置などの安全対策を決定しました。それ以外の箇所についても実施に向けて努力してまいります。

問 独居老人等の新型コロナウイルス接種の対応策ですが、接種を希望しても手立てをとれない高齢者に対して、接種を希望する方全員に接種できる体制を構築すべきではありませんか。

答 現在、見守りネットワークに登録されている方の接種状況や接種の意向について確認しており、関係機関と連携し現状の把握に努めています。

問 強力な台風、集中豪雨による被害などが日常化する中で、がけ地などの崩落防止の対策事業を見直し、活用を広げるべきではありませんか。

答 他の自治体の制度などを調査し、今後研究していきたいと考えます。

問 香取おみがわ医療センターを市立から独立行政法人へ、経営形態を移行するのは、「命と

健康」に関する自治体業務からの後退ではありませんか。職員の給与体系の改善の約束は実行されますか。

答 現在、令和4年4月1日の法人化に向けて、人事給与と制度の総合的な調整、見直しを行っています。独法化後も基本的に現状の制度を継続するものとします。なお、看護師職については、近隣の病院や当医療センターの医療技術職及び企業行政職を参考として、職務や職責に見合った給与となるよう昇格基準を見直しました。本年度の4月1日から適用し、給与などの待遇改善を行ったところです。



独立行政法人への移行を進める香取おみがわ医療センター

質問事項

- ◆想定外の大災害を想定した対策はできているか
- ◆新型コロナ感染症対策

河野節子

このつこ 議員

想定外の災害に備えて 廃校を避難所としての 整備を



問 線状降水帯などの集中豪雨の被害を想定した場合の市内河川の危険降水量とその対策は。

答 市内の主な河川の降雨量については、利根川は群馬県伊勢崎市上流域の3日間の降雨量が491ミリ、小野川は1日の降雨量が688ミリ、黒部川は1日の降雨量が672ミリと想定されており、これに基づいた浸水想定区域図などを市総合防災マップに掲載し周知を図っています。



市総合防災マップ

問 土砂災害の避難所は危険地区の区長や住民と連携ができていますか。

答 自治会連合会総会などにおいて、防災に係る連携について自治会長に依頼しており、災害時における情報連携の構築を図っています。

問 再生土の埋め立て場所の数と安全対策は。

答 市内において59カ所あり、現在、太陽光施設や資材置場として利用されている土地と未活用用地があります。また、安全対策については、埋め立て等の現場について大雨や地震の際には巡回を実施しています。市が把握する再生土の埋め立て現場付近に民家はなく、崩壊による人的危険が想定される場所はないものと考えますが、県とともに危険防止に努めています。

問 中長期の避難所として廃校を整備し、想定外の災害に備えておけないか。

答 一定期間滞在する避難所として活用可能ですが、災害時に使用できるよう清掃及び水質検査などが必要であり、かつ使用可能な状態を維持しなければならぬといった課題があります。

香取市のコロナ感染者の把握と対策はできているか

問 保健所と連携して市民の命を守るためには、自宅療養者の情報を共有し生活支援を行うべきだが、市は何をしているのか。

答 自宅療養者の支援体制は、感染者については保健所が支援を行い、濃厚接触者等については市において専門チームを設置し保健所からの要請により支援を行っています。今後、自宅療養者が増加した場合、感染者についても保健所と連携した対応が求められると考えますので、自宅療養者の訪問診療などについて香取郡市医師会と協議を始めています。

問 県が情報を流してくれないから保健所任せではなく、いすみ市の例に倣って自宅療養者の重症化を防ぐためにも市町村と情報の共有を市長から知事に働きかけてほしいが。

答 いすみ市の例を参考にしながら対策を講じていきます。また、知事に対しても働きかけしていきます。



通学路の安全確保を

質問事項

- ◆公共施設の案内看板設置
- ◆通学路安全対策の考え方
- ◆学校給食における食物アレルギー対策

成毛 伸吉

なるけのぶよし 議員

問 山田中学校付近ゴルフ場あたりの県道部において枝木や雑草が自歩道に出て非常に危険なので対処してもらえないか。

答 道路を管理する県香取土木事務所を確認したところ、「自歩道除草作業は年1回実施しており、民地から越境して通行に支障となる枝木の剪定については、地権者に依頼していますが、地権者と連絡が取れない場合は地元地区と協力して剪定を実施している」との回答がありました。

山田支所周辺の公共施設案内看板の充実を

問 山田支所周辺の公共施設案内看板には新しいものと老朽化が著しいものが混在しているなどの状況であるがどのように考え対処していくのか。

答 山田支所周辺の公共施設にかかる案内看板については、経年劣化が著しいものなどがあるため、各施設管理者に対し改善措置を講じるよう連絡をしたところです。また、市民及び市外からの来訪者に対し、利便性の向上を図りもてなしの意図が伝わるよう、案内看板を設置する必要性や維持管理の方法などについて、関係課との調整に努め、整備を図っていきたくと考えます。

問 橘ふれあい公園は新しく生まれ変わるが案内看板の設置は。

答 担当課において現在の案内看板を更新する

ほか、適宜新規の設置を検討しています。



山田支所前に設置してある案内看板

学校給食における食物アレルギー対策は

問 食物アレルギーのある児童生徒の実態と学校給食における対策の現状は。

答 児童生徒数が減少する中、食物アレルギーのある児童生徒は増加している状況です。対策については、希望者に料理及び食材ごとにアレルギー表示のある献立表及び乳と卵を除去した汁物の提供を行っています。

問 他のアレルギー食材への対応拡大等、今後の取り組みは。

答 他のアレルギーのある児童生徒との差異が生じていること、学校現場の負担が大きく経費が多額であることを踏まえ、アレルギー除去食の提供のあり方について見直すべき時期に来ていると考えます。香取市食物アレルギー対策検討委員会において、新たな対応を議論していきます。

議会改革が始まります

9月28日(火)の本会議で、議会改革検討特別委員会が全員賛成により設置されました。今後は、この特別委員会の中で、議会改革全般に関して協議・検討が行われ、議会の活性化を図り改革が推進されます。



議会改革検討特別委員会

委員長 坂部 勝義 **副委員長** 辻 達広

委員 千年 正浩、成毛 伸吉、根本 義郎、平野 和伯、高木 寛、河野 節子

請願審査報告

請願第12号 大倉保育所存続を求める請願 >>> 採択しました

Q 統合に当たり、大倉保育所の保護者との話し合いはどのように進んでいたのか。

A 市としては、当初、全体の保護者説明会を開催し、その後、保護者からの意見を伺い調整する方針としており、大倉保育所を利用する保護者との意見交換会の開催を予定していましたが、緊急事態宣言が発出される中、市内において新型コロナウイルスの感染拡大が見られたことなどにより開催を延期しました。しかし、保護者などからの意見を踏まえ、大倉保育所については、今回の再編統合には含めない方針としました。



大倉保育所



こだわりの逸材を生み出す香取の匠たちをご紹介します



Vol.12

東京オリンピックを 終えて

佐原ジュニア体操クラブ

山岸 信行 さん



2020東京オリンピックにおける当クラブ出身の橋本大輝選手への応援ありがとうございました。お陰様で個人総合金、種目別鉄棒金、団体総合銀ということで3つのメダルを獲得したことはご存知のことと思います。

私にとっては東京大会をこの成績で終わることができたことは、特別な思いであります。昭和54年に体育教師として佐原高校に赴任し、全国総体、全国選抜、国体等で上位になるものの、公立学校の部活動に限界

を感じスポーツクラブでの責任ある選手強化に切り替えたことが結果につながったと思います。

活動場所や会員の確保など、大変なことばかりです。競技力向上もクラブ経営には大事な要素です。

令和5年度から、学校部活動のクラブ化が始まります。当クラブの活動が全国のモデルになるであろうことを期待しています。

※当クラブでは、随時メンバーを募集しています。
お問い合わせは市民体育館 ☎55-1290まで。

12月

傍聴自粛のお願い

定例会
の日程

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、当面の間、本会議および委員会等の傍聴は、できる限り自粛いただくようお願いします。

11/30(火)	12/2(木)	本会議	
8(水)	9(木)	10(金)	本会議(一般質問調整日)
13(月)	14(火)	常任委員会	
17(金)	本会議		

※上記は予定であり、変更となる場合があります。
※請願・陳情の12月定例会での受け付けは、11月18日(木)午後4時までとなります。

傍聴およびライブ中継、録画再生件数

	R2.9月	R2.12月	R3.3月	R3.6月	R3.9月
傍聴	256件	327件	329件	288件	290件
ライブ中継	10人 63人	5人 96人	5人 137人	5人 90人	5人 112人
録画再生	183件	226件	187件	193件	173件

傍聴自粛にご協力いただきありがとうございます。

編集後記

広報表紙の取材で佐原ジュニア体操クラブを見学。橋本大輝選手に続けとばかりに子供たちが鉄棒や吊り輪、平行棒、そして25mの助走からの跳馬等に挑戦。学校の部活が消滅の危機にさらされている現状を知り、山岸先生の熱意ある指導とクラブ存続の努力が生かされるよう応援したい。金メダルへ続く道の第一歩がここから始まったのだから。(河野)

市議会をより詳しく知りたいときは

ご利用ください!

市議会会議録と議会中継

議会だよりは、要約表記で掲載しているため、詳しくは市議会ホームページや会議録をご覧ください。

香取市ホームページ <http://www.city.katori.lg.jp/>

香取市議会ホームページ <http://www.city.katori.lg.jp/gikai/>



会議録

会議録は、市議会ホームページ「会議録検索」から閲覧できます。6月定例会の会議録までご覧いただけます。

製本された会議録は
こちらで閲覧できます

- 市役所 ☎50-1217
1階 情報コーナー/6階 議会事務局
- 佐原中央図書館 ☎55-1343
- 小見川図書館 ☎80-0511



議会中継

定例会・臨時会のライブ中継は、市議会ホームページで視聴できます。録画映像は、おおむね1週間後から視聴可能です。

9月定例会のライブ中継視聴者数は112人、8月31日から9月30日までの録画再生件数は173件でした。

昨年来、私たちの生活を一変させた新型コロナウイルス感染症ですが、ワクチン接種が進み、少しずつではありますが未来への展望が開けていることを実感します。香取市議会も、基本に忠実な感染防止対策を取りながら活動は続いています。「議会だより」をご覧いただきながら、その活動への関心を深めていただければ幸いです。(辻)